

広報ひらない



平成16年

9月号

- ◇ひらない夏まつり・・・2～3ページ
- ◇今月のスポットライト・・・6ページ
- ◇アクアビクス&水泳教室・7ページ
- ◇保健福祉だより・・・8～9ページ
- ◇お知らせコーナー・・・12～13ページ
- ◇戸籍の窓口・・・・・・・・・・15ページ
- ◇町民体育まつり・・・・・・・・16ページ

発行／平内町 編集／企画調整課 平内町ホームページ <http://www.town.hiranai.aomori.jp>

壊れるくらいに激しいぞ!! ケンカねぶた!!



ひらない夏まつり ねぶた運行

平内の秋への分岐点…

ひらない夏まつり



8月15日(日)、午後3時のオープニングパレードを皮切りに、ひらない夏まつりが行われました。

この日は、昼前から強い雨が降ったり止んだりと不安定な天候でしたが、パレード前にはなんとか持ち直し、小湊中学校吹奏楽部による演奏や、町内連合婦人部による流し踊りが、まつりに火を付けました。

また、役場前駐車場では、よさこい同好会「華彩」によるパワフルなよさこいソーランが披露され、周囲からは大きな拍手が贈られました。



日が暮れると、ひらない夏まつりのメインとなる「ねぶた」が出陣。

今年も合計6台(新生・平中、元町、川原町、勝田町、沼館、役場)のねぶたが、審査会場となった勤労青少年ホームまでを颯爽と練り歩きました。



むつ小川原地域・産業振興財団の事業募集について

財団法人むつ小川原地域・産業振興財団は、平成元年3月に原子燃料サイクル事業者の協力のもとに青森県によって設立され、県内各地の産業振興や地域づくりの活動に幅広く支援しています。

平成17年度のむつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業を次のとおり募集いたします。

○助成事業

地域の活性化および産業の育成・振興を図る事業

○助成金

事業費の5分の4以内、助成限度額は1件当たり200万円

○助成対象者

県内の市町村・産業団体・地域づくりグループ等

○募集期間

平成16年10月1日(金)～11月30日(火)

☆お問い合わせ先

■(財)むつ小川原地域・産業振興財団

〒030-0861 青森市長島2-10-4

☎773-6222 FAX773-6245

URL <http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/>

■役場 企画調整課

☎755-2111(内線230)

8月16日(月)午後には、小湊川のひだまり公園前でニジマスのかみ取り大会が行われ、チビッコたちは合図とともに一斉にいけすの中に入り、ビショビショになりながら逃げ魚を追っていました。



また、芸能の集いは勤労青少年ホームの中で行われ、待ちわびていた約150人の観衆が、竹伸会の民謡やカラオケ大会に参加したのど自慢に、さらには会場内を所狭しと踊ったよさこい同好会「華彩」に、割れんばかりの拍手を贈りました。夜には、夏まつりの締めとなる盆踊りが行われ、勤労青少年ホーム前に組まれた特設やぐらを囲って踊りました。花火のないまつりはちよつとさびしかつたけど、三重、四重にも輪になった町民が、異常に暑かつた夏を清算してくれました。

▼ホ～イホイッ！みんなで歌って踊って…



▲小学生も「世界にひとつだけの花」で出場

▼最後の曲は、豪華に全員総出で…



戦没者追悼式

7月23日(金)、勤労青少年ホームにおいて、平内町戦没者追悼式が行われました。厳かな雰囲気の中、犠牲となった423柱にのぼる戦没者名の奉読し、黙とうを捧げた後、相坂福次郎遺族連合会長はじめ、来賓として参列した平内町長や青森県知事などが追悼のことばを述べ、戦没者の冥福を祈りました。

また、120人余りの参列者が白菊を次々に献花し、故人をしのびながら平和への誓いを新たにしていました。

追悼式が閉会された後、向井麗子さん(1平中)をはじめとする童謡を歌う会の追悼合唱と琴好会の大正琴が披露され、参列者は素晴らしい演奏に静かに耳を傾けていました。

▶戦没者の冥福を祈り、献花をする様子



平内町成人式

8月15日(日)、勤労青少年ホームにおいて平内町成人式が行われ、今年度の該当者、男88名、女96名、計184名のうち、139名が参加しました。

この日を楽しみに出席した川村雅裕さん(茂浦)は「これからは物事の善し悪しの分別を付けて、社会に出ても頑張っていきたい」と抱負を語り、また細川優花さん(東和)は「久しぶりに同級生と会うことができ嬉しい。みんな離ればなれだけど、これからはそれぞれの地域で、平内町民として活躍できる人になろうね」と友人たちと誓い合いました。

また式典終了後には、よさこい同好会「華彩」が、祝福と激励の気持ちを込めた「よさこいソーラン」で、将来を担う新成人に活力を与えてくれました。

◀代表謝辞を述べる金津将太さん(狩場沢)



生涯学習のめざすもの

Vol. 86

きれいなまちを みんなの手で

駅前花壇を より美しく…

商工会女性部

7月14日、商工会女性部では、小湊駅周辺のごみ拾いと駅前花壇の草取りを行いました。特に、駅前花壇はより美しくなるように手入れを続け、駅前の美化に努めています。



▲作業を終えて、みんなニコリ…

7月28日、双子へき地保育所(後藤秀次郎所長)では、親子16名で保育所周辺の清掃を行いました。小さな手で一生懸命ごみを拾い、集めたごみは15袋にもなりました。「たばこが多いよ。きれいにしたいな」元気に話す姿はとても頼もしく感じられました。



▲ゲートボール場脇のゴミ拾いをする園児たち

小さな手で清掃活動

双子へき地保育所

前花壇にはきれいな花が咲きそろう、人々の心を和ませる場所になっています。

なつかしの味に舌鼓

東和婦人会

6月29日、東和婦人会(飯田礼子会長)では、地元の食材を使った料理教室を開きました。



▲料理の出来上がりが楽しみです…

飯田さつきさん(東和)を講師にむかえ、6月が旬の「ふき」を使った料理に挑戦しました。昔ながらの「ふきのけおし(ふきのかゆ漬け)」と「ふきの佃煮」を作りましたが、地元の講師、身近な素材、そして、なつかしの味に、参加者はみな、和やかな雰囲気で作業を進めていました。

料理ができあがると、みんなでなつかしの味に舌鼓。昔のことを思い出しながら、楽しい1日を過ごしました。

町民スポーツの日

スポーツの秋！
親子で、友達で、いい汗がいてみませんか？

- 日時 10月9日(土)
- 場所 平内町陸上競技場ほか
- 種目 詳しくは回覧をご覧ください

【お問い合わせ】

平内町教育委員会 社会教育課 ☎755-2111

元気なまちフェスタ2004 築こう！活気と魅力にあふれるまち平内

- 日時 9月12日(日)9:00～
- 場所 平内町勤労青少年ホーム

※講演には、作家として活躍中の落合恵子氏をお招きしています。

【お問い合わせ】

平内町教育委員会 社会教育課 ☎755-2111

町立図書館

紹介コーナーその56

新刊図書紹介コーナー

- | | |
|------------------|---------|
| ①空中ブランコ | 奥田英朗 |
| ②邂逅の森 | 熊谷達也 |
| ③水滸伝(11) | 北方謙三 |
| ④ダ・ヴィンチ・コート(上・下) | ダン・ブラウン |
| ⑤シルミド | 城内康伸 |
| ⑥世界中の息子たちへ | 堤江実 |
| ⑦雨はコーラがのめない | 江國香織 |
| ⑧美しき日々(上・下) | ユン・ヨンビ |
| ⑨数え方の辞典 | 飯田朝子 |
| ⑩花籠の櫛 | 澤田ひじ子 |

落合恵子展 9/1～9/19

元気なフェスタ2004で講演予定の落合恵子氏の著書を紹介しています。

おはなし会 9月11日(土) 10:00～

これゆけ！
みんなの
公民館

これまで平内中央公民館主催で行われていた成人教室は、今年度から「ひらなひカリッジ すこやか・まなびコース」の名称で行われています。

**緑風さわやか
ウォーキング講座**
ひらなひカリッジ

7月15日(木)、ひらなひカリッジのすこやかコース「森林浴とウォーキング講座」が開かれ、28名が参加しました。緑がまぶしい晴天に恵まれたこの日は、黒石市黒森山裾野のウォーキングコース(黒石ふるさと自然の道)約3km



▲イイ空気を吸って、マイナスイオンを浴びて...

を歩きました。参加者は、山野草に触れたり、東屋からの眺望を楽しんだり、ゆつくりと夏山の自然に親しみました。ウォーキングの後には、温泉で汗を流し、参加者同士の交流を深めていきました。

生涯学習カレンダー 9 月	
5日(日)	○県民駅伝競走大会(青森市) ○町内清掃の日
7日(火)	○東郡中文連英語弁論大会(平館中学校)
8日(水)	○修学旅行(～10日・小湊小学校)
12日(日)	○元気なまちフェスタ2004(青少年ホーム)
15日(水)	○東郡中体連秋季大会(～16日、今別・三厩地区) ○修学旅行(～17日、浅所・山口・東小学校)
19日(日)	○家庭の日 ○はたての祭典
20日(月)	○敬老の日
23日(木)	○秋分の日

このページのカレンダーは、その月の主な行事と「生涯学習カレンダー」に記載されている事業に変更があったものを記載していますので「生涯学習カレンダー」と照合してご活用ください。

生涯学習ボランティアコーナー 83

ボランティアアワーキャンプ

平内町社会福祉協議会報告

平内町社会福祉協議会主催のボランティアアワーキャンプが、救護施設「白鳥ホーム」を会場に、8月4日から6日までの2泊3日で開催されました。管内の中学生を対象としたこのキャンプは、福祉施設での宿泊体験を通して、社会福祉への理解と関心を深めるとともに「ともに学び、ともに生きる」という社会連帯の心を養うことを目的に行われています。今年は管内3中学校から14名の生徒が参加し、有意義な時間を過ごしました。活動の内容は、1日目に高



▲高齢者疑似体験。封筒を開けるのもひと苦勞

齢者疑似体験、車椅子の体験、寝たきりの体位移動や衣類の着脱の実習を行いました。2日目は、朝の体操から始まり、午前中は作業活動、午後はクラブ活動と利用者とともに活動しました。キャンプの終わりには「また来てね」と声をかけられ、3日間の交流の大切さをかみしめていました。このキャンプを通して参加者は、協力し合う連帯の気持ちの大切さ。そして、身の回りにおける社会福祉の小さな問題を見つけることができました。と思います。



まなびの広場

●ひらなひカリッジの月の講座案内
【いきいきコース】

◆議会の傍聴
○日時 9月13日(月)午前10時～12時
◆平内町の歴史を学ぶ
～平内町を築いた人々～
○日時 9月17日(金)午前10時～12時

【いきがきコース】
◆べこもちづくり
○日時 9月27日(月)・30日(木)
午後6時30分～8時30分

○場所 開発センター
○料金 800円
○申込 9月17日(金)まで

【まなびコース】
◆初心者のためのパソコン教室(1)
○日時 9月28日(火)～30日(木)
午後6時30分～8時30分

○場所 開発センター
○申込 9月17日(金)まで
◆初心者のためのパソコン教室(2)
○日時 10月6日(水)～8日(金)
午後6時30分～8時30分

○場所 清水川コミュニティセンター
○申込 9月27日(月)まで
いきがい・まなびコースの講座は、講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、はがきでお申込みください。

《申込み・お問い合わせ先》
〒039-3321
平内町小湊字下槻12-1
平内町教育委員会 社会教育課

☎755-2111(内線353)

今月のスポットライト

このコーナーでは、みなさんが全町民にPRしたいことや教えてあげたいことなどを紹介するコーナーです。「みなさんにこんな情報を教えたい!」とか「このような活動をしています。興味があったら参加してみませんか?」というようなお知らせを通じて、町民のみなさんが主役となるコーナーです。

第16回目となった今回は、クラブ員の最年少が4歳の男の子、最年長で部長の29歳と、町の体育協会の中で一番平均年齢が低い元気いっぱいクラブ「**空手道クラブ**」を紹介します。小さい子供が多いため、父母の会がバックアップして、一体となったクラブ運営が行われています。

空手道クラブ



空手の大会で行われるのは「型」と「組手」。

「型」とは、仮想する相手と戦う動きを1人または3人で演舞するもので、「組手」とは、実際に相手と対戦し、ポイントの多い方が勝ちとなる実戦そのものです。

そのどちらにも、「静」と「動」を一瞬で切り換える瞬間の発力はもちろん、強い気迫や

精神力まで要求されます。

絶えず心身の鍛練を要するこの日本古来の武道を、どんな風にも子供たちに伝えていくのかを聞いてきました。

☆インタビュー

広報担当 以下(一)
☆空手道クラブ 部長

互藤英仁さん 以下(二)

(一)練習の中で一番キツイ

のは何ですか?

(一)そうですね

、意外と柔軟体

操かもしれない

ね。柔軟性は、か

なりの個人差があ

りますが、空手で

は非常に重要で

す。特に、足が上

がらなければ空手

になりません。

(一)小さな子供

が多いようです

が、どのくらい

年から始めれば

いいですか?

(一)だいたい4

〜5歳くらいから



▲「組手」の練習では、上段蹴りが炸裂!!

始めると、基本が身に付きやすくてちょうどイイかなと思います。

(一)やはり、何事も基本は

大事なんですね?

(一)ええ。しかも、それを

継続することです。

最近は一等で、派手な

格好良いイメージがあります

が、実際は地道な基本の積み

重ねが上達への近道です。

空手はスポーツではなく武

道ですから「楽をしたい」と

いう自分との戦いなんです。

いつか必ず、続けていて良

かったと思う日が来ます。

(一)子供たちへの指導は厳

しいと聞いたんですが、

(一)ええ、厳しく叱ったり

もします。ただし、子供たち

には、その叱られた理由が何

であるのかをハッキリと教え
ます。この方針については、
予め両親には了承を得ること
にしています。

これも結局は、心身ともに
強くなって欲しいという気持
ちからなんです。

最後に空手道クラブからク
ラブ員募集の連絡です。

毎週水・土曜日、午後6時

〜9時まで、平内町武道館に

て練習を行っています。

見学だけでも結構ですので

遊びに来てみてください。

○連絡・お問い合わせ先

空手道クラブ部長 工藤英仁

☎755-4305

お知らせ団体

大募集!

「広報ひらな」では、私
たちも広報に載りたいとか、
私たちの活動を是非みなさん
に紹介してほしい...などとい
う団体(個人でも構いません)
を募集しています。

受け付けは随時行っていま
すので、希望をされる方はこ
ちらまでご連絡ください。

◇連絡先 役場企画調整課

広報ひらな担当

☎755-2111(232)

アクアビクス&水泳教室

6月にオープンした平内町B&G海洋センターは、連日の晴天により大変にぎわっています。また、2つの水泳教室も行われ、それぞれの参加者は水中運動を楽しみました。

好評のアクアビクス教室は、7月19・22・24・27・31日の5日間にわたり午後6時から約2時間行われました。

アクアビクスは、水の浮力により誰もが楽に、無理のない有酸素運動ができ、体脂肪を燃やし血行を促進することから、肩こり、腰痛を解消できる等いろいろな効果があります。



▲水の中は、思うように体が動かないんです…

参加した20代から60代までの女性は、水中ウォーキングやストレッチ体操、ビート板を使っ

た体操等で、楽しみながらアツプテンポなリズムに合わせて水中運動をしました。



▲ハイその調子。バタ足は、足をのばしてえ～

水泳教室は7月25・26・27・29・30・31日までの6日間、小学校から大人までの男女が参加して開催されました。今年初めて参加した全く泳げない子供が、水に顔をつけ、ビート板で一先懸命泳いでいる姿を見た保護者は、「うちの子がこんなに泳げるようになるなんて！」と驚いていました。また、昨年に引き続き参加した子供は、「昨年よりも泳げるようになったから、来年はもっとがんばっていろいろな泳ぎ方を覚えたい」と意気込んでいました。

ひらな 敬老まつり

これまで、町が主催して「敬老会」を実施してきましたが、事務・事業の見直し等により、今後は「敬老会」の実施主体や開催方法等について、みんなで知恵を出しながら検討していくことになりました。

その結果、高齢者を敬愛し、長寿をお祝いするために「敬老の行事」を継続すべきであるとの観点から、このたび有志の皆さんが実行委員会を組織して『ひらな敬老まつり』を開催することになりましたので、隣近所お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

なお、敬老まつりを成功させるためのボランティアを募集しておりますので、ご協力くださるようお願いいたします。

※詳細については、後日、チラシ等でお知らせします。

○開催期日

9月20日(月)「敬老の日」

○開催場所

町立体育館

○主催

ひらな敬老まつり

実行委員会

～ 里親にないませんか? ～

◎里親ってなあに?

いろいろな事情で、家庭で生活できない子供たちを、温かい愛情と誠意を持って、家族の一員として養育してくださる方が「里親」です。

◎里親になるには?

「里親になりたい」と思った方は、あなたの家族全員で話し合い、児童相談所へご相談ください。里親制度や申請の手続きについて、詳しくご説明いたします。

◎里親になったら…

子供の養育をお願いしている間は、定められた養育に必要な里親手当、里子の生活費、学校教育費、医療費などが支給されます。また、所得税法上の扶養控除も受けられます。

☆お問い合わせ先

青森市石江字江渡5-1 青森県中央児童相談所
担当 杉 浦 ☎781-9744

◆里親の種類

- 養育里親 保護者のいない児童または保護者に監護されることが不相当であると認められる児童(要保護児童)を養育する方。
- 短期里親 養育里親の認定、登録を受け、1年以内の短い期間を定めて、要保護児童を養育する方。
- 親族里親 3親等以内の親族で、両親やその児童を現に監護する者の死亡、行方不明、拘禁などにより、これらの者による養育が期待できない要保護児童を養育する方。
- 専門里親 2年以内の期間を定めて、要保護児童のうち児童虐待等の行為により、心身に有害な影響を受けた児童を養育する方。
(専門研修を受けて認定登録された方)

—あなたの健康 みんなの笑顔—

保健福祉だより

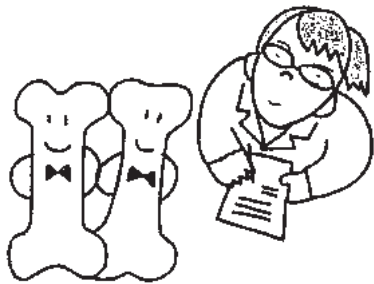
お問い合わせ先 保健福祉課

**骨粗鬆症の
予防について**

骨粗鬆症の「粗」は“あらい”、そして「鬆」は大根などに“スが入った”状態をいい、この文字が示すように、私たちのからだを支える骨の量が減って、「ス」が入ったようにスカスカになる病気のことをいいます。骨の量が減ってくると、骨がもろくなって折れやすくなります。転んで手をついたときに手首の骨を折ったり、しりもちをついたときに骨がつぶれたりすることがあります。

健康な人でも年齢とともに骨量は減ってきますので、若いうちから十分カルシウムをとることが重要です。

9月の健康相談では、骨粗鬆症の予防について食事や運動について保健師よりお話ししますので、ぜひご利用ください。

**骨密度(骨粗鬆症)
健診実施について**

「骨粗鬆症」は、寝たきりの原因ともなる骨折の基礎疾患であるとともに、腰痛、脊椎変形の原因にもなっており、その予防策は高齢者の健康や自立生活を維持する上で大変重要です。特に女性は男性に比べ最大骨量が低いため、早期に発見して栄養・運動面の改善が必要です。そこで、今年度の「骨密度検診」を下記のとおり実施致します。

項目	内容
実施日	平成16年11月2日(火)
受付時間	12時～13時
場所	山村開発センター
対象者	平成16年度内に40歳・50歳になる女性のみ ◎40歳 昭和39年4月1日～昭和40年3月31日生 ◎50歳 昭和29年4月1日～昭和30年3月31日生
負担金	700円

受診される方は、電話でお申し込みください。

- 申込開始 9月27日(月)
- 終了 10月8日(金)
- 定員(女性) 先着100名
- 申込先 役場保健福祉課
- ☎755-2111(内線131・138)

ノーマライゼーション推進事業**「こころふれあいinあおもり」開催!!**

障害者にやさしい街づくりが提唱され、少しずつバリアフリーの考えも実効性のあるものに改善されてきています。しかし、精神障害者のノーマライゼーションの考えは、まだ不十分な状態にあります。

社会的な自立を促進して、地域で障害がない人と同等に生活していくノーマライゼーションの実現のために、東地方健康福祉こどもセンター保健部(青森保健所)では、管内市町村と連携して、平成12年から「こころふれあいinあおもり」を開催しています。

開催の企画は、当事者やボランティア等市民の代表の実行委員で話し合い、準備から手作りの運営で開催しております。

病気を体験した人が、近所の方との付き合いや、こころ温かい交流の体験等を語ることで、自分の人生や

生活のありのままの自然な姿を、知ってもらう機会でもあります。

同情ではない、励ましや地域の支援が頂けるように、関係者をはじめ多くの方々の参加をお待ちしています。

- 日時 10月1日(金) 午前11時～午後3時30分
- 場所 県民福祉プラザ 4階 県民ホール
- 内容

★交流の広場 模擬店・健康福祉展・作品展等

★公開井戸端会議

 コメンテーター

 県立精神保健福祉センター 渡邊直樹先生

★ふれあいコンサート

禁煙に挑戦しよう ～たばこはやめられる～ シリーズ③

最近、たばこに対する考え方が大きく変わってきており、喫煙を規制する法もでき(2003年5月に健康増進法施行)、公共機関や交通機関では、より確実に分煙・禁煙をすすめることが定められています。

禁煙に挑戦しようシリーズの1回目・2回目は、たばこの害やニコチン依存度などについて掲載しました。

今回の3回目では「禁煙の定着」を目指して、また医療経由の禁煙について、取り組んでみましょう。

★3日・3週・3カ月という言葉

これは耐えきれずたばこを吸ってしまう、禁煙リタイアの山場を示しています。

3日目の山はニコチンの離脱症状に耐えきれず吸ってしまう場合。3週目の山は、周囲からの誘いやストレスから。そして3か月の山はお酒や油断が大きな原因となっているといわれています。

なかでも最初の1ヶ月が最も危険な時期。まずはここを越えることを目標にしましょう。

★禁煙の期間を できるだけ長くするために…

■続けよう禁煙①

飲酒が禁煙しようという気持ちを弱めます。また、飲酒の場では喫煙者が多く、煙に誘われやすいため、禁煙を始めて2週間くらいは外での飲酒を控えましょう。

■続けよう禁煙②

禁煙者にとって喫煙者のたばこの煙に誘惑されやすくなります。喫煙コーナー・喫煙席やパチンコ店など、煙の多い場所も控えましょう。

■続けよう禁煙③

禁煙を補助してくれるものとして

- ガム(ノンカロリーのものがよい)
- おしゃぶり昆布などの昆布類
- スルメなどの乾物
- マスクなど があります。

★禁煙豆知識

～禁煙すると太るってホント?～

禁煙すると、約3分の2の人が、一時的に2kg以上太るといわれています。これは、禁煙によって胃腸が本来の働きを取り戻し、食欲旺盛になるためで、同時に舌や鼻の感覚が敏感になり、何を食べてもおいしく感じるようになるからです。

しかし、禁煙による体重増加はほとんどが一時的なものです。野菜を多く食べる・間食を控える・よく噛んで食べるなど、早いうちから太らないための対策をとっていきましょう。

★禁煙外来について

医療機関では、禁煙外来を開設して禁煙する人をサポートしています。今は、心疾患や動脈硬化・糖尿病など生活習慣病の治療のため、禁煙が欠かせないという方が多く受診していますが、近年、たばこを取り巻く状況が変わってきてから、健康な人でもたばこをやめたいという方が多くなってきています。

禁煙は挫折と成功を繰り返しながら、徐々に禁煙期間を長くしながらたばこをやめていくという経過をたどります。最初の1回目から禁煙に成功できたという人は10人に1人と言われるほどわずかしきありません。

禁煙外来では、「どれくらいの期間、禁煙が続いたのか?」「たばこを吸いたいと思うときはどういうときか?」「どういうときにたばこを再開してしまったか?」など行動の分析やカウンセリングをしながら、専門的な立場から個別相談を行います。また、必要な方にはニコチンパッチの処方も行います。

東青管内で禁煙外来を開設している医療機関は、全部で27箇所あります。禁煙しようという意志のある方は、医師の適切なアドバイスを受けながら禁煙を実践してみましょう。

禁煙外来医療機関の名簿は、保健福祉課保健係までお問い合わせください。

難病の患者さん・ご家族のための教室を開催

今年度も東地方健康福祉こどもセンター保健部(青森保健所)主催で教室を開催いたします。楽しみながら機能訓練や音楽療法をやってみませんか。

参加を希望する方は、下記にお申し込みください(特定疾患医療受給者証をお持ちの方には、個別に通知いたします)。なお、教室当日、送迎を希望される方は、お申し込み時にあわせてご連絡ください。

○申込先 役場保健福祉課 福祉係 村上・松山
☎755-2111(内線125・129)

○場 所 町勤労青少年ホーム1階 視聴覚室

○内 容

- ◆機能訓練 9月28日(火) 13:30～15:30
講 師 青森県立保健大学理学療法学科助教授
川口 徹先生
- ◆交流会 10月29日(金) 13:30～15:30
講 師 音楽療法研究会
佐々木純子先生・宮川多加子先生

ー 各種制度もご利用ください ー

◎お問い合わせ先 保健福祉課 福祉係 ☎755-2111 (内線128)

◆ひとり親家庭等医療費助成制度

○給付対象者

平内町に住所がある母子・父子家庭の児童、および父母のいない児童(18歳に達した年度末まで)とその児童の母または父

○給付内容

給付対象者が病院等に支払った自己負担分(保険適用分)および入院時食事代を助成します。(ただし、母または父の場合は医療機関ごとに月1,000円控除されます)

○手続きに必要なもの

- ・ ■印鑑、 ■健康保険証、 ■養育費申告書
- ・ ■16年度所得証明

(平成16年1月1日現在受給者の方が他市町村の住民であった場合に必要です)

○注意事項

- 生活保護世帯の方や他の公的制度を利用している方は該当しません。
- 所得によっては該当しない場合があります。
- 母子・父子家庭等になられて、まだ手続きをしていない方や、過去に所得制限により非該当となられた方は、所得の見直しにより該当する場合がありますので手続きください。

◆母子寡婦福祉資金

母子家庭・寡婦に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助成を図るため、各種貸付を行っています。貸付には一定の条件があります。

自衛官等募集

◆種目と概要

防衛医科大学校学生：医師を養成
防衛大学校学生(推薦・一般)：幹部自衛官を養成
看護学生：看護師を養成
看護官：看護師免許取得者(見込者)を採用

◆応募資格(男女) ※平成17年4月1日現在の年齢

防衛医大・防大：高卒(見込含む)21歳未満
看護学生：高卒(見込含む)24歳未満
看護官：免許取得者は36歳未満
免許取得見込者は33歳未満

◆受付期間

9月10日～10月1日(防大(推薦)は9月6～8日)

◆試験期日

防衛医科大：11月6～7日(1次)
防衛大推薦：9月25～26日
防衛大一般：11月13～14日(1次)
看護学生：10月17日(1次)
看護官：11月20日

◆お問い合わせ先

自衛隊青森地方連絡部青森募集案内所

☎783-2995

◆児童扶養手当

○給付対象者

父母の離婚、父の死亡等何らかの理由により父親と生計を同じくしていない児童を養育している場合、または父が心身に障害のある場合に、その児童を養育している母(または養育者)に対して児童扶養手当が支給されます。なお、手当の支給は18歳に達した年度末までの支給となります。

○手当額(平成16年4月現在)

- 全部支給 月額 41,880円
- 一部支給 所得に応じて 月額 41,870円～9,880円
(10円きざみ)
- 第2子加算 月額 5,000円
(全部支給・一部支給共通)
- 第3子以降加算 1人につき月額 3,000円
(全部支給・一部支給共通)

○注意事項

- 児童が施設に入所したり、母(または養育者)もしくは児童が国民年金(老齢福祉年金を除く)や厚生年金、恩給などの公的年金を受けているとき、または児童が年金の加算対象となっているときは支給されません。
- 所得制限があります。
- 受給者は毎年8月に現況届をする必要があります。

◆特別児童扶養手当

○給付対象者

心身に障害のある20歳未満の児童を監護する父または母、もしくはその養育者に特別児童扶養手当が支給されます。ただし、対象児童が施設等に入所している場合は支給されません。

○手当額(平成16年4月現在)

- 1級 50,900円 身体障害者1級・2級、
愛護手帳A程度
- 2級 33,900円 身体障害者手帳3級程度

○注意事項

- ・所得制限があります
- ・受給者は毎年8月に現況届をする必要があります。

教育委員会からのお知らせ

平成17年度使用小学校教科用図書の展示を行います。
ご自由に閲覧してください。

○期間

平成16年9月1日(水)～平成17年3月25日(金)
ただし、第2・4日曜日、祝日は除きます。

○時間

午前9時～午後5時

○場所

平内町立図書館

配食サービス

～食の自立を支援するために～

◆定期的に食事を提供します

調理をするのが大変な方へ、そんな方のために配食サービスを行っています。

一人暮らしのお年寄りやお年寄りだけの世帯、または身体障害者の方で調理が困難な方の自宅を定期的に訪問して、栄養バランスが取れた食事を提供するとともに、利用者の安否確認を行います。

- 利用料金 1食300円
 ひまわり 夕食のみ配達
 清風荘 昼食・夕食を配達

外出支援サービス

～快適な生活を支援するために～

◆福祉・医療機関への送迎をお手伝いします

病院へ行きたいのに、バスなどでは乗り降りが大変だ、車椅子なのでタクシーの利用に遠慮がある等の理由でなかなか外出できないことはありませんか？

病院や施設等を利用する時は、外出支援サービスをご利用ください。

- 内 容 リフト付の車両で医療機関などへ送迎します
 ○対 象 バス・タクシー等に乗車が困難な方
 ○利用料金 往復1,000円

事前に申請が必要です。
 まずはお気軽にご相談ください!!

- 社会福祉法人 徳寿福祉会
 在宅介護支援センターひまわり ☎755-6020
 ■社会福祉法人 宏仁会(清風荘内)
 平内町在宅介護支援センター ☎755-5531

- 社会福祉法人
 平内町社会福祉協議会 ☎755-3956
 ■役場 保健福祉課
 福祉係 ☎755-2111(内線125)

重度心身障害者医療費 助成事業の見直しについて

重度心身障害者医療費助成事業について、県では平成15年度から見直しを検討してきた結果、以下のように変更になります。

◆変更点

◎入院時食事療養費標準負担額は助成の対象外となります。(入院時にかかった食事代が本人の負担になります)

◎65歳以上で新たに重度障害者となった方は助成の対象外となります。(65歳以上の方で、平成16年10月1日以降に新たに重度障害者となった方は本助成事業による医療費の還付が受けられないこととなります)

※重度障害者とは、身体障害者手帳1級又は2級所持者・愛護手帳A所持者・精神障害者保健福祉手帳1級所持者をさします。

◆実施時期

平成16年10月1日から
 (入院時の食事代については平成16年10月診療分から)

◆留意点

- 重度障害者に認定されても、所得制限により非該当となることがあります。
 ○65歳以上で新たに本助成事業を利用されたい方は、平成16年9月30日までに各種手帳の認定を受ける必要がありますので、手帳の申請はお早めに(遅くとも平成16年9月上旬までに)お願いいたします。

☆お問い合わせ先

役場 保健福祉課 福祉係
 ☎755-2111(内線128)

青森県立八戸工科学院 学生募集のお知らせ

◆科名と定員(各科とも2年間)

- 機械システム工学科 20名
 NC工作機械・アルゴン溶接・CAD等
 ○設備システム工学科 20名
 空調・給排水衛生・電気設備等の設計・施工・管理
 ○自動車システム工学科 30名
 2級自動車整備士の養成施設
 ○制御システム工学科 20名
 コンピュータ制御装置の設計・製作・プログラミング

◆応募資格

志望科に対する興味と強い就職意識を有する高等学校卒業生(平成17年3月卒業見込者を含む)

◆願書受付期間

10月7日(木)～11月5日(金)

◆選考日 11月18日(木)

◆年間経費

授業料は2年間無料です。ただし、教科書・作業服・用品等として、2年間で30万円程度必要となります(研修旅行費含む)。※資格取得受験料は実費

◆詳細等お問い合わせ先

〒039-2241
 八戸市市川町字長七谷地2-568
 青森県立八戸工科学院 学生係
 ☎0178-28-6811
 FAX0178-28-6815
 URL <http://www.jomon.ne.jp/~koukag1/>



税務課より

9月30日(木)は、町・県民税第2期および国民健康保険税第3期の納期です。忘れずに納めましょう。



口座振替(自動払込)をご利用ください

あなたの町税を、あなたの指定預金口座から自動的に差し引いて納税する方法です。

なお、申し込み手続きは、次の金融機関に預金口座をお持ちの方は、その金融機関または役場税務課に預貯金用印鑑をご持参のうえお申し込み

ください。

○指定金融機関

▼青森銀行本・支店

○収納代理店

▼みちのく銀行小湊支店▼あ

おもり信用金庫小湊支店▼青森

県信用組合小湊支店▼新あおも

り農業協同組合平内支店▼平内

町漁業協同組合本・支店▼日本

郵政公社管内郵便局

暮らしの中の税

■税は国民の暮らしを支えています。

私たちは、買い物をしたり、レストランで食事をしたとき、その代金の支払いを通じて「消費税(地方消費税分を含む)」を負担していることとなります。また、働くようになると、所得に応じて「所得



税」や「住民税」を支払うようになります。

こうして私たちが納めた税金は、国民が「健康で豊かな生活」を実現するために、国や地方公共団体が行う活動の財源となるのです。

私たちは一人では生きていきません。

税は、私たちが社会で生活していくための、いわば「会費」と言えるでしょう。

国民年金

平成16年度公的年金の物価スライド

◆国民年金や厚生年金などの公的年金は、年金額の実質的な価値を維持する目的で、前年の全国消費者物価指数の上昇・下落に応じて、その翌年度の年金額を自動的に改定する物価スライドが行われることになっています。

◆平成16年度の年金については、保険料を負担する現役世代の賃金の低下傾向が明らかになっていくことから、現役世代との均衡を考慮し、また

高齢者等の生活にも配慮し、特例として、平成15年の全国消費者物価指数の下落分(マ

イナス0.3%)分の年金額の改定を行うこととしました。

☆お問い合わせ先

青森社会保険事務所

☎734-7498

下水道課より

平成16年度排水設備

工事責任技術者・

配管工試験・講習

◆責任技術者試験

○実施日 11月8日(月)

○受付 13時30分～

○実施会場

県観光物産館アスパム3階

○申込期間

9月27日(月)～10月1日(金)

○申込書の配布日

9月13日(月)～

◆各種講習

○実施日

①配管工認定講習

平成17年1月24日(月) 14時～

②責任技術者更新講習

平成17年1月25日(火) 14時～

③配管工更新講習

平成17年1月27日(木) 14時～

○実施会場

県水産ビル7階 大会議室

○申込期間

11月29日(月)～12月3日(金)

○申込書の配布日

11月15日(月)～

☆お問い合わせ先

役場 下水道課

☎755-2111 (内線278)

寄付採納のお知らせ

新あおもり農業協同組合平内支店女性部より「町のために役立ててください」と事業収益の一部が寄付されました。町では貴重な財源として町政の発展のため、有効に活用させていただきます。心からお礼申し上げます。

あなたの勇気で!



暴力相談係 ナニキ ヤクダゼロ
017-723-8930
(財)暴力追放青森県民会議
青森県警察本部暴力団対策課

第48回船員 労働安全衛生月間

9月1日～30日までは、船員労働安全衛生月間です。この月間は、国土交通省・社会保険庁・水産庁が主催し、『我が身を守る安全意識 家族のための健康管理』をスロガンに、全国で各種運動を行います。

期間中、青森地区船員労働安全衛生協議会では、東北運輸局青森運輸支局、船員災害防止協会青森地区支部とともに、「海中転落」による死亡災害防止に向けた作業用救命衣の着用徹底や、多発する「転倒」「挟まれ」防止を重点課題とし、訪船による安全パトロールの実施を予定しています。

船舶所有者・船員の皆さんも、各船で「安全衛生シアー」を設け、船内の安全衛生設備の点検を行うとともに、乗組員全員で安全衛生について話し合うなど、災害の撲滅に積極的取り組みましょう。

交通事故に遭ったら…

(社)日本損害保険協会では、近年の交通事故の複雑化から全国に「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険ならびに任意自動車保険の請求について、一切無料で専門の相談員がご相談に応じています。また、損害保険一般のご相談も受け付けています。

○相談日

月～金曜日(祝日を除く)
9時～12時 13時～17時

○弁護士相談日

毎月第4水曜日13時～16時
(予約制・要面談・無料)

☆お問い合わせ先

青森自動車保険請求

相談センター

☎722-1025

もり 森林のめぐみ展

青森県農林総合研究センター 林業試験場参観デー開催

○日時

10月1日(金)～2日(土)
9時～15時(両日とも)

○場所

青森県農林総合研究

センター林業試験場内

《主な行事内容》

①試験研究内容紹介

②各種相談コーナー
樹木医みどりの相談

県産材住宅相談

家具・木工品製作相談

③野生きのこの鑑定と展示

④白神の花写真展

⑤イトノコ木工教室
両日とも随時受付1人2点

動物を製作

⑥家族木工教室
両日とも13時から

予約15組・当日受付15組

ティッシュボックスを製作

⑦丸太切り体験
両日とも10時30分から

⑧苗木無償配布
両日とも先着200名

⑨雪囲い材料無償提供
両日とも9時30分から

⑩お楽しみ抽選会ほか

☆お問い合わせ先

家族木工教室申込先

青森県農林総合研究

センター林業試験場

☎755-3257

受講生のお知らせ

ポリテクセンター青森では、10月期の受講生を募集してい

ます。

再就職に向けて知識や技術を身に付けませんか?施設見学会を実施しています。ぜひご参加ください。

○対象者

雇用保険受給資格者

求職中の方

○募集科

住宅サービス科、
電気設備科、
CAD・CAM科、
ビジネスワーク科(6ヶ月)

○定員

各科15人

○受講料

無料

○申込期限

9月14日(火)

☆お問い合わせ先

ポリテクセンター青森

訓練支援係

☎722-1771

夜の水族館見学会

浅虫水族館では、「夜の水族館見学会」を次の日程で実施します。館内の照明を消して、普段見ることのできない、昼とは違う、夜の魚たちの様子をご覧いただけます。

○開催日

9月中の毎週土曜日

4日・11日・18日・25日

■青森県 むつ小川原振興課

総務・地域振興グループ

☎734-9737

電気料金助成のご案内

県では、平成16年度下期原

子力発電施設等周辺地域企業

立地支援給付金として、該当

する企業等に、平成16年4月

1日～9月30日に支払った電

気料金の一部を助成します。

○対象者

平成15年10月1日以後、平

内町に新規立地・増設し、電

力契約を新設・増設し、かつ、

雇用者が3名以上増加した企

業・個人事業者

○締切 10月12日(火)

○お問い合わせ先

■役場 企画調整課

☎755-2111

(内線232)

■青森県 むつ小川原振興課

総務・地域振興グループ

☎734-9737

子育て支援センター からのお知らせ



▲みんな、歯を大切にするんですよ～!!

7月10日(土)、平内町子育て支援センターでは育児講座の一環として、青森県歯科衛生士会青森支部の方々を講師に迎え「歯の健康について」の講演を行いました。

紙芝居・エプロンシアターをはじめ、布パネルを使って歯の生え替わりについて教えていただき、「小さい時の虫歯は食生活と親の責任」ということで、改めて歯の健康について考えさせられた内容でした。

参加したお母さんたちからは「とても分かりやすい講演でした」「子供の歯について気になつていたことを気軽に相談できて良かった」など、嬉しい感想

が届いています。

一生付き合う大事な歯。正しい歯磨きで、おいしいものをおいしく食べられるように、これからも継続して講演会を計画していきたいと考えています。

平内町子育て支援センターでは、子供を持つ母親のサポートをしています。どうぞお気軽にご利用ください。

また、次の場所に置いてある「支援センターだより」には毎月の行事を載せていますので、併せてご利用ください。

- ▼平内中央病院小児科待合室
- ▼わかば薬局▼役場▼勤労青少年ホーム▼町立図書館▼JR小湊駅▼髪工房Jovy

詳しくは、平内町子育て支援センターまでお問い合わせください。
☎758-1214

町立体育館で 町民相撲大会

平内地区防犯協会および防犯指導隊では、平内幹部交番と連携して8月1～10日までの夏の地域安全運動強化旬間の一環として、8月8日(日)町立体育館において、町民相撲大会を開催しました。

選手や応援の父母等、約200名が参加し、女子選手が男子選手を投げ倒したりと、大変な盛り上がりを見せました。

閉会式では、参加した6年生7名が声を合わせて「がまんする心の強さを育てよう!!」などの標語を読み上げ、防犯に対する意識の向上を図りました。



▲がっぷり4つから上手投げエ～!!

また、防犯協会小湊支部や防犯指導隊では、JR小湊駅周辺の巡回による青少年の非行防止

や、少年犯罪の防止を呼び掛ける商店街のパトロール、水難事故防止のための海水浴場等危険区域のパトロール等を実施しました。

学校給食センターで ミニバイキング給食

7月24日(土)、青森市民体育館で行われた全日本卓球選手権青森県予選会(カブの部)で、ひらなひら卓球スポーツ少年団の佐々木美樹さん(浅所小4年)と飯田芳子(同4年)が、各地



このほど、学校給食センターでは、ミニバイキング給食を始めました。大量の配送ができないこともあり、学校給食センターの会議室で行われています。会議室のスペースの都合上、人数は40名前後に限られますが、7月1日には稲生小学校13名が、7月20日には東栄小学校43名が利用し、いつもと違った給食を体験しました。

この方式では、黄・赤・緑色の食品を、バランス良く選択して食べられるということで、児童には大変好評でした。

卓球少年団2名が 全国大会出場報告



去る5月8日(土)、弘前市で行われた第12回全日本リンゴ追分コンクールで、当町の須藤茂子さん(新生町)が、リンゴ追分部門にて特別賞を受賞しました。おめでとうございます。

リンゴ追分で 特別賞を受賞

区の子選会を勝ち抜いた240名の中で、見事に3位入賞し、当町の選抜者では初めて、全国大会出場を決めました。

2人は、神戸市で行われる全日本卓球選手権に出場します。



▲頑張れ、佐々木さん(左)飯田さん(右)!!

人口と世帯数
 男 … 7,063人(+ 2人)
 女 … 7,534人(- 9人)
 計 … 14,597人(- 7人)
 世帯数…5,241世帯 (+ 1)
 平成16年7月末現在
 ()は、前月との比較

7月受付分
戸籍の窓口

大品柴伊工山田
 水木田藤下中
 星永と未望み萌め
 空ら遠わ仁ん来く愛い愛い夏か
 (祐介)沖縄県
 (大吉)第3小林
 (一仁)白砂
 (忍)藤沢
 (直樹)浜子
 (大輔)第1勝田町
 (司)宮城県
 (親) 住所地

赤ちゃん名
お誕生おめでとう

ご結婚おめでとう

奈須下一志 山口
 菊池文 岩手県
 (本籍地)

戸籍の窓口への掲載は、役場に届け出された時に、本人から確認できたものだけ掲載しております。
 なお、他市町村に届け出し、「広報ひらなひ」に掲載したい方は、直接、役場町民課住民係へご連絡ください。
 ☎755-2111
 (内線123)

お悔やみ 申し上げます
 (住所地)
 須藤 キクエ(72) 修三郎 茂浦
 葛西 尚和(60) 和彦 清水川
 遠島 眞一(69) 裕 東滝
 太田 ツマ(92) 勇 本町
 木村 清弘(40) 清治 小豆沢
 蠣崎 武次(83) 貴志 茂浦
 村上 ツセ(91) 幸一 川原町
 船橋 チエ(94) 繁明 第2小林
 佐々木 サクラ(91) 秀雄 小豆沢

あなたも参加 わたしもやります “安全運転”

県内の交通事故概況

平成16年 青森県交通対策協議会

発生	7月中 696件 (-79)	年累計 4,854件 (-302)	死者の 状態	飲酒運転による死者	7人 (-1)
死者	5人 (0)	55人 (+5)	シートベルト	高齢者の死者 ～65歳以上の人～	27人 (+7)
傷者	888人 (-74)	6,104人 (-383)		自動車乗車中の死者	25人 (+1)
				非着用死者	17人 (+3)
				着用していれば助かっ たと思われる人	11人 (+4)

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。
 毎月1日は県民交通安全の日

文 芸

老鶯の森そのままの如來堂
 初きみをハーモニカ食いする子供
 若妻はひまわりのよう北の旅
 眠る児の足にからまる夏蒲団
 陸奥の人 碑 詩う炎天下
 半夏生競技の渦に巻き込まれ
 患者の目椅子に集まる夕薄著
 水無月の流れに放す笹の舟
 向日葵に午前と午後のありにけり
 遅しく育つ向日葵小学生
 ドキドキのうさぎ当番夏休み
 須藤 千和子

平内花椿会

沙の風家中香るしじみ汁
 一坪の畑さらさら茄子の花
 姑母の忌や十葉の花咲き乱れ
 虫干や母のおもかけ博多帯
 ひよつとこがおかめを探す夏まつり
 みどり児の足に目じるし合歓の花
 父の日や遺る机の汚みついて
 はまなすやあてなき旅の地図ひろぐ
 吊橋を渡る思案のかたつむり
 佐藤 むつ子
 渡辺 春代
 佐々木 初江
 青木 禮子
 佐々木 うめ
 能登谷 瑩子
 蝦名 きみゑ
 瓜田 愛
 平沢 白鳥

平内俳句会

避けようか賭けてみようか知らぬ道
 献金はがっぽり福祉ちよぼちよぼと
 気が向いたように家事する倦怠期
 もう母の墓地に戻らぬ声がわり
 指切りの力だんだんゆるくなる
 自衛隊赤紙背負い志願兵
 席順にこだわる本家の顔を立て
 よくやった自分を誉める人もある
 目を開け母よ死に真似などやめて
 旧道を歩けばふるさと見えてくる
 オンブズマン触れば消える領収書
 悪口を金目に変える週刊誌
 駅降りて見慣れた景色ほつとする
 須藤 梨世
 神 久女
 荒田 つる
 沼山 久乃
 つじむらりゅうこ
 竹内 京子
 佐賀 繁子
 後藤 ただし
 海音寺 東山坊
 荒谷 想伸
 本堂 はじめ
 後藤 日出雄
 千代谷 節子

川柳ひらなひ

町民体育まつり

7月18日(日)、第33回目となる町民体育まつりが町営陸上競技場で行われ、各町内からの選手など約800人が、爽やかな青空のもと、チーム一丸となって優勝を目指しました。



▲ムカデ競争、やっとの思いでゴール到着。「疲れだじゃ〜!!」



◀丸太の両端を落とす種目「与作は木を切る」。ノコギリのちょっとしたコツが必要…。

20秒で網の中に、何個玉を入れることができるか?種目の名前は「ホールインワン」。



恒例の、各年代がそれぞれの区間を走る生涯楽習リレーでは、大人と子供がバトンを受け渡して走ったり、大きな声で応援したり、笑ったりと、町民が一堂に会して楽しんだ1日となりました。

さて、気になる総合順位ですが東栄チームが2年連続優勝を達成しました。以下、次のとおりです。

- ①東栄②小湊C③浅所④山口⑤稲生⑥小湊B
- ⑦藤沢⑧内童子⑨清水川⑩小湊A⑪小豆沢
- ⑫東田沢⑬山の手⑭口広⑮狩場沢⑯土屋

7月11日(日)、今年で14回目となった、夏泊半島を歩いて1周するブルーロード・ウオーク夏泊が行われました。この日は、朝から雨模様とあいにくの天気となりましたが、この日を待ち望んでいたという参加者約160名が、元気に浦田漁港前を出発。カッパを着て、傘を差しながら昼食場所を予定していた椿山神社までの約10kmの道のりを頑張つて歩きました。

ブルーロード・ウォーク 夏泊2004



◀雨が降っても、歩くのが大好きな参加者はこの通り!!

今回は、降りしきる雨のため、ここでウォークは断念しましたが、このイベントのもう一つのお楽しみはホタテで満腹になる昼食が振る舞われ、冷え切った体を、美味しくあつたかいホタテ汁とホタテの貝焼きが癒やし、参加者は「生き返った」と満足げな表情を浮かべていました。参加者の皆さん、風邪はひきませんでしたか? 雨の中、お疲れさまでした。

「第18回青森県統計データフェア・平内町会場」夜越山にて開催!!

統計調査ってご存知ですか?

県では、日頃の統計調査に対する疑問等にお答えするとともに、統計調査に対する県民の更なる理解と関心を深めてもらうため、次の日程により「第18回青森県統計データフェア・平内町会場」を開催いたします。

見て、触れて、楽しむことができ、ちょっぴり物知り博士になれるかも知れません。19日は「ほたての祭典2004」も開催されますので、ご家族、お友達をお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

- 日時 9月18日(土)・19日(日) 9時~17時
- 場所 夜越山森林公園内「夜越山ヒュッテ1階」
- 対象 子供から大人までどなたでもOK(入場無料)。
- 内容 統計パネル展示・統計グラフコンクール作品展示・パソコンによる実演(グラフ作成、青森県統計データランド紹介)・統計クイズラリー

☆お問い合わせ先

青森県統計分析課

☎734-9165